

モーターヘッド

M
O
T
O
R
H
E
A
D

San-ei shobo
1050 JPY

21

4X4
ERECTION

特集

勃つ4駆。

Kibbetech Bugatti Max
The Check Shop Raptor Prerunner
BRABUS G-Class x GLE850
STARTECH Range Rover x Bentayga
Custom SUV Trends
and so on...



NÜRBURGRING 24.

“グリーンヘル”のリアリティ。

Built to inspire

Innovative design and high standard defines HYPERFORGED WHEELS.
Nothing is compromised in the making of these highquality wheels and it shows.
Travel in style with HYPERFORGED.



HYPERFORGED HF-C7"
Disk finish:Paint MatteBronze Rim finish:Anodized MatteBronze
24×10.0J SemiConcaveTOYO ST 295/30-24 RangeRoverSports V8
Special thanks :  www.hosokawa.co.jp

▶HF-**LC5** CONCAVE SERIES



19" 20" 21" 22" ▶ The RIM:Reverse

▶HF-**C5.2** CONCAVE SERIES



20" 21" 22" ▶ The RIM:Reverse

▶HF-**C7** CONCAVE SERIES



19" 20" 21" 22" 24" ▶ The RIM:Reverse
21" ▶ The RIM:Step

▶HF-**C10** CONCAVE SERIES



19" 20" 21" 22" ▶ The RIM:Reverse
21" ▶ The RIM:Step

▶HF-**24-S**



19" 20" ▶ The RIM:Reverse
20" 21" ▶ The RIM:Step

▶HF-**27-S**



19" 20" ▶ The RIM:Reverse
20" 21" ▶ The RIM:Step

▶HF-**25-S**



19" 20" ▶ The RIM:Reverse
20" 21" ▶ The RIM:Step

▶HF-**105R**



19" 20" 22" ▶ The RIM:Reverse
21" ▶ The RIM:Step

▶HF-**108R**



19" 20" 22" ▶ The RIM:Reverse
21" ▶ The RIM:Step

▶HF-**109R**



19" 20" ▶ The RIM:Reverse
21" ▶ The RIM:Step

HF-**213R**



22" 24" ▶ The RIM:Reverse



CUSTOM
SUV
DRESS CODE
NO.3

HYPER FORGED X6M

HYPER FORGED HF-C10
SIZE 7.5Jx19~14Jx22
PRICE ¥127,000~¥322,000

全身黒づくめの中に
キラリと光るセンス。

フロントまわりはすべて黒で統一。ボルシュティナーのカーボンエアロが装着されているが、そのカーボン地まで塗装した。旧モデルを旧く見せないためのひとつのコツだという。

Text : 中三川大地 Daichi Nakamigawa
Photo : 小林邦寿 Kunihisa Kobayashi

この全身黒づくめのX6 M。すでに旧型となったE71型なのに、とびきり新鮮な印象を感じさせるのには理由がある。作り手であるECスペックのコーディネートと、足もとを支えるホイールに答えが隠されている。基本、グリルなど純正にあるメッキ系の部分はすべてブラックアウト。目立たないようボルシュティナーのエアロパーツが装着されるが、つい見せびらかしたくなるカーボン地まで塗装してしまうほどの凝りようだ。そのうえでホイールも黒。通をも唸らせる鍛造感あふれるデザイン性と、そして鍛造製法ゆえの強さを併せ持つ国産ブランド「ハイパーフォージド」の定番にして、ロングセラーを続けるHF-C10だ。端正な10本のスポークは車種を問わず似合う普遍性が魅力だが、程よくロードウンされたX6 Mへと組み合わせられたそれは、まるでレーシングホイールのようだ。ここでコーディネイトのキモとなるのが、ピラスポルトである。リムやディスクをマットブラックで沈めつつ、ピラスポルトだけあえてクロームを残す。たったこれだけで、重くなりがちな全身黒づくめコーデが、ぐっと軽やかになるから不思議だ。軽やかといえば走りの感触もそう。スポーツタイヤ「コンチ・スポーツコンタクト6」を完璧に履きこなす。フロント295/30、リヤ335/25という極太さとも相まって、その走りはもはやSUV (SAV) というよりも、ビュースポーツカーのようである。』

POWER KICKS

装着されるホイールはハイパーフォージド製のHF-C10。フロント10.0J、リヤ11.5Jの22インチとなる。端正な10本スポークは主張しすぎずクルマをきっちりと支えている。